



国「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項」

目標値を達成したもの (Yellow background) 目標値を達成しなかったもの (Blue background)

【歯科疾患の予防における目標】	乳幼児期	目標値	現状値	学齢期（高等学校も含む）	目標値	現状値	成人期（妊産婦も含む）	目標値	現状値	高齢期	目標値	現状値
3歳児でう蝕のない者の増加		市 87%以上 (H31)	89.63% (H30)	12歳児でう蝕のない者の増加	市 65%以上 (H31)	73.7% (R1)	20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の減少	市 25%以下 (H31)	16% (H29)	60歳の未処置歯を有する者の減少	市 -	-
		国 90% (H34)	83% (H27)		国 65% (H34)	64.5% (H28)		国 25% (H34)	27.1% (H26)		国 10% (H34)	34.4% (H28)
				中学生・高校生における歯肉に炎症所見を有する者の減少	市 7%以下 (H31)	9.8% (R1)	40歳代における進行した歯周炎を有する者の減少	市 38%以下 (H31)	45.2% (H29)	60歳代における進行した歯周炎を有する者の減少	市 51%以下 (H31)	43.15% (H29)
					国 20% (H34)	19.8% (H28)		国 25% (H34)	44.7% (H28)		国 45% (H34)	62.0% (H28)
							40歳の未処置歯を有する者の減少	市 -	-	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の増加	市 -	-
							40歳で喪失歯のない者の増加	市 -	-	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の増加 (8020達成者)	市 47%以上 (H31)	55.6% (H29)
								国 10% (H34)	35.1% (H28)	国 70% (H34)	74.4% (H28)	
								国 75% (H34)	73.4% (H28)	国 50% (H34)	51.2% (H28)	

【生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上】

乳幼児期	目標値	現状値	学齢期（高等学校も含む）	目標値	現状値	成人期（妊産婦も含む）	目標値	現状値	高齢期	目標値	現状値
3歳児での不正咬合等が認められる者の減少	市 -	9.9% (H29)							60歳代における咀嚼良好者の増加	市 85%以上 (H31)	75.1% (H29)
	国 10% (H34)	12.3% (H27)								国 80% (H34)	72.6% (H27)

【定期的な歯科健診、歯科医療の推進】

障害者	目標値	現状値	要介護高齢者	目標値	現状値
障害（児）者入所施設での定期的な歯科検診実施率の増加	市 100% (H31)	100% (R1)	介護老人福祉施設・介護老人保健施設での定期的な歯科検診実施率の増加	市 85%以上 (H31)	100% (R1)
	国 90% (H34)	62.9% (H28)		国 50% (H34)	19% (H28)

【歯科口腔保健の推進体制の整備】

	目標値	現状値
過去1年間に歯科健康診査を受診した者の増加	市 52%以上 (H31)	33% (H29)
	国 65% (H34)	52.9% (H28)